

当期の概況について

当連結会計年度におけるわが国経済は、年度前半は、米中の貿易摩擦の長期化による景気の下振れリスクを抱えつつも、雇用や所得環境の改善により景気は底堅く推移しましたが、年度後半は、10月の消費税率の引き上げや天候不順の影響などにより個人消費の落ち込みが進行し、さらに1月以降の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気の先行きは一転して予断を許さない状況になりました。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、新製品の開発、生産性の向上、積極的な営業の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は5,140百万円（前期比2.9%減）、営業利益は218百万円（前期比49.8%減）、経常利益は202百万円（前期比52.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は140百万円（前期比55.8%減）となりました。

売上高（連結）	5,140百万円（前期比2.9%減）	営業利益（連結）	218百万円（前期比49.8%減）
経常利益（連結）	202百万円（前期比52.8%減）	親会社株主に帰属する当期純利益	140百万円（前期比55.8%減）

セグメント別概況

テクノ製品事業	売上高	3,661百万円（前期比6.1%減）
	セグメント利益（営業利益）	402百万円（前期比37.5%減）

メディカル製品事業	売上高	1,476百万円（前期比6.1%増）
	セグメント利益（営業利益）	88百万円（前期比54.4%増）

次期の見通し

次期の連結業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響で先行き不透明な状況の中、市場の環境悪化を背景とした海外からの受注の減少による減収を見込んでおります。その影響の期間が現時点では不透明ではありますが、期末まで受注の減少傾向が続くことを前提とし、売上高5,100百万円（前期比0.8%減）、営業利益170百万円（前期比22.2%減）、経常利益143百万円（前期比29.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益100百万円（前期比28.9%減）を予想しております。

次期の配当につきましては、期末配当は1株当たり15円とさせていただきます。

売上高（連結）	5,100百万円（前期比0.8%減）	営業利益（連結）	170百万円（前期比22.2%減）
経常利益（連結）	143百万円（前期比29.4%減）	親会社株主に帰属する当期純利益	100百万円（前期比28.9%減）

年間配当
(期末配当)

15.00円

会社概要・株式の概況

会社概要（2020年3月31日現在）

商号	オーベクス株式会社 AuBEX CORPORATION
本店	東京都墨田区両国4-31-11
創立年月日	1892年（明治25年）12月12日
設立年月日	1893年（明治26年）12月29日
株式市場	東証市場第2部
資本金	19億3,983万円
主な事業内容	
テクノ製品	サインペン先、コスメティック用ペン先の製造販売
メディカル製品	医療機器の製造販売
その他	不動産賃貸

役員（2020年6月24日現在）

代表取締役社長	栗原 則義
取締役	木内 忠興
取締役	村上 弘成
取締役	作田 隆太郎
取締役	塚越 孝弘
社外取締役	石橋 健蔵
社外取締役	中村 誠
常勤監査役	永田 稔
社外監査役	保田 勝之
社外監査役	岸本 英夫

連結子会社（2020年3月31日現在）

オーベクステクノロジー株式会社
オーベクスメディカル株式会社
天津奥貝庫斯技研有限公司

株式の概況（2020年3月31日現在）

発行可能株式総数	8,000,000株
発行済株式総数	3,092,623株
単元株式数	100株
株主数	1,247名
大株主の状況	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
昭和化学工業株式会社	471,435	15.30
株式会社麻生	445,600	14.46
若築建設株式会社	423,209	13.73
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託口)	316,760	10.28
株式会社みずほ銀行	135,432	4.39
オーベクス取引先持株会	91,100	2.95
三井住友信託銀行株式会社	66,600	2.16
オーベクス従業員持株会	52,433	1.70
井上幸雄	40,800	1.32
石橋産業株式会社	37,400	1.21

(注) 1. 持株比率は自己株式(12,117株)を控除して計算しております。
2. 資産管理サービス信託銀行株式会社(信託口)は、株式給付信託における当社株式の再信託先であります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

(電話照会先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031（フリーダイヤル）
公告の方法	取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。 当社のホームページに記載いたします。 https://www.aubex.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に公告いたします。)

ホームページのご案内

当社のホームページでは最新のトピックスをはじめIR情報や財務情報など当社をご理解いただくため様々な情報を提供しています。

https://www.aubex.co.jp/

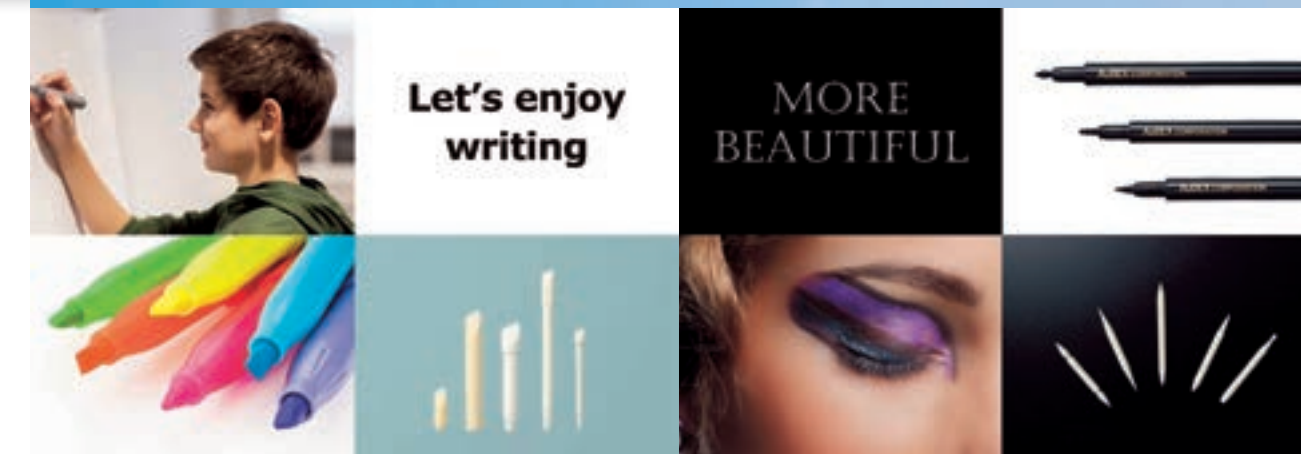


・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

買取制度 単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

買増制度 単元未満株式を1単元（100株）にするために必要な数の株式を買増することを当社に請求できる制度です。

・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



UD FONT

VEGETABLE OIL INK

証券コード
3583

株主の皆様へ



代表取締役社長
粟原 則義

株主の皆様におかれましては、平素より温かいご支援と格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、2019年度から「“CHANGE” 変える 変わる」をスローガンとする第7次中期経営計画「オーベクスビジョン2021」をスタートさせております。「時代の変化に適応し、拡がる未来への基盤を築く」を基本方針として各種施策に取り組んでおりますが、初年度となる当連結会計年度は、メディカル製品事業は前期実績を上回ったものの、テクノ製品事業において、付加価値の高い製品売上が低調に推移したため、売上、利益面とも前期実績を下回る結果となりました。1月以降の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気の下降は世界経済全体に影響が及んでおり、先行きは予断を許さない状況にありますが、持続的安定成長の実現のため、中期経営計画の諸施策を着実に推し進めながら計画達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2020年6月

経営理念

真心をこめて、暮らしに欠かせない文化と科学を提案することにより、豊かな社会づくりに貢献できる企業を目指します。



創業者、栗原 則義（渋沢史料館所蔵）

人と社会に正しい貢献を

当社の創業者である渋沢栄一は、著書である『論語と算盤』の中で「富を成す根源は何かといえば、仁義道徳、正しい道理の富でなければ、その富は完全に永続することができぬ。」と述べています。

その理念を受け継ぐ当社は、企業の存在価値を「どんなに技術が進歩し、さらに高度な時代になろうとも、人と社会に対する正しい貢献の在り方」と考えています。

いつの時代も、可能性をあきらめず、まっすぐに

当社は、明治・大正・昭和・平成と社歴を積み重ねてきました。その間、戦争、度重なる恐慌、大震災、戦火による全工場の焼失、中折帽子の斜陽化、石油危機、バブル経済崩壊など幾多の試練に直面してきましたが、先人たちは、誠実さと不屈の精神で活路を切り開いてきました。この誠実さと不屈の精神は、私たちの誇りであり、かけがえのない財産として受け継がれています。



東京帽子株式会社柳屋分工場（渋沢史料館所蔵）

「より役立つもの、より優れたもの」を

当社は、豊かな社会づくりに貢献するため、「より役立つもの、より優れたもの」を常に追求しています。これらを実現するためには、アイデアを生み出す「企画開発」、それを実用化する「技術開発」、安定した製品を生み出す「生産技術」、より品質を高める「品質管理」のどれひとつをとっても欠かせないものであると考えています。「より役立つもの、より優れたもの」を生み出すために長年受け継がれてきた誠実さと不屈の精神で日々モノづくりに取り組んでいます。

モノづくりを通じて拡がる未来へ

当社の社名であるAUBEX（オーベクス）は、黎明、曙を意味するフランス語の“AUBE”と可能性、未来の意味合いを持つ“X”とからなる合成語であり、「新しい可能性への曙」「拡がる未来」を意味しています。豊かな社会づくりに貢献する企業を目指し、これからも誠実さと不屈の精神をもって、モノづくりを通じて「人に想いを伝える、人の想いに応える」企業として、その未来を拡げていきます。



トピックス

4月18日 TOKYO MXのテレビ番組「中小企業の底デカラ」で当社が紹介されました



番組サイトの「過去の放送はこちら」からご覧いただけます。

番組サイト：<https://s.mxtv.jp/variety/chikara/>

番組の中で代表取締役社長の栗原より、下記のとおり、テレビを通じて皆様へお伝えしております。

医療機器を使われる患者様がそれによって少しでも痛みを和らげ、回復につなげていただくことは、我々の喜びでもあり社会貢献に寄与できているかと思えます。

新しいものを積極的に取り入れて、事業のさらなる展開を図るために、渋沢栄一の「まず夢がなければだめだ、夢があるからこそ信念が持てる。」という言葉に勇気をいただきながら事業の発展に務めております。

加圧式医薬品注入器「ベセルフューザー」の新分野への参入

当社の主力製品である加圧式医薬品注入器（以下：ベセルフューザー）は、主に術後疼痛、化学療法分野で使用されています。

医療従事者の皆様からのご理解、ご協力のもと、互いに連携を図りながら医療現場で抱えている課題を最重要課題として認識し、特に安全性については、あらゆる可能性を考慮し検証を重ねた上で利便性・機能性を包括担保したマーケットイン思考に基づく製品開発を心がけながら、順調にシェアを伸ばしてまいりました。

さらに新たなラインナップとして産科麻酔分野「無痛分娩」に適した、従来より高容量のPCA用装置を開発、採用したベセルフューザーを2020年1月から販売開始いたしました。その製品発表として、2019年11月に第123回日本産科麻酔学会学術集會にて機器展示とモーニング共催セミナー「無痛分娩に適したとディスプレイザブルPCA用装置はじめました」を開催し、好評を博しました。

今後も継続的な社会貢献を通じて、企業価値の向上を図ってまいります。



新製品の産科麻酔用ベセルフューザー

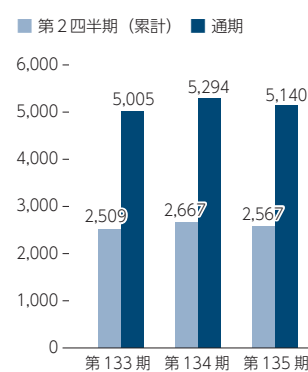
連結財務諸表

連結貸借対照表（単位：千円）

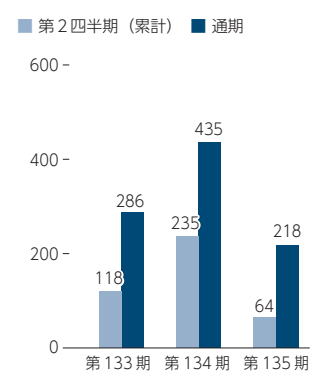
科目	当期末 2020年 3月31日現在	科目	当期末 2020年 3月31日現在
資産の部		負債の部	
流動資産	4,804,112	流動負債	1,245,754
		固定負債	2,515,186
		負債合計	3,760,941
固定資産	3,722,414	純資産の部	
		株主資本	4,797,680
		資本金	1,939,834
有形固定資産	3,434,568	資本剰余金	518,489
		利益剰余金	2,554,312
無形固定資産	30,993	自己株式	△214,956
		その他の包括利益累計額	△32,094
投資 その他の資産	256,851	その他有価証券評価差額金	42,749
		土地再評価差額金	△77,128
		為替換算調整勘定	2,284
資産合計	8,526,527	純資産合計	4,765,585
		負債・純資産合計	8,526,527

業績の推移

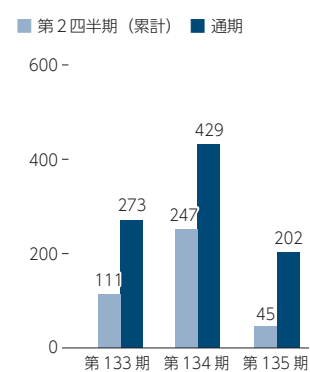
売上高（単位：百万円）



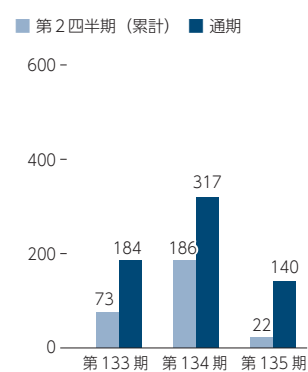
営業利益（単位：百万円）



経常利益（単位：百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益（単位：百万円）



連結損益計算書（単位：千円）

科目	当期 自2019年4月1日 至2020年3月31日
売上高	5,140,916
売上原価	3,690,671
売上総利益	1,450,245
販売費及び一般管理費	1,231,819
営業利益	218,426
営業外収益	19,092
営業外費用	34,888
経常利益	202,629
特別利益	50
特別損失	659
税金等調整前当期純利益	202,020
法人税、住民税及び事業税	60,107
法人税等調整額	1,262
当期純利益	140,651
親会社株主に帰属する当期純利益	140,651

連結キャッシュ・フロー計算書（単位：千円）

科目	当期 自2019年4月1日 至2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	278,973
投資活動によるキャッシュ・フロー	△139,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,242
現金及び現金同等物の増減額	44,811
現金及び現金同等物の期末残高	1,418,362